科目名	森林経営	単位数	2　　単位	学科･学年	森林総合　科　1　年
使用教科書	森林経営　　　（実教出版）			副教材等	プリント

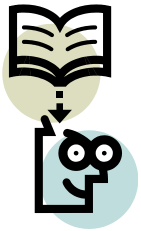
学 習 目 標

森林の公益的機能に対する国民の関心が高くなり、その結果、森林経営の目的に大きな変化が生じています。この科目では、世界の森林・林業の動向を把握し、森林環境の保全を重視した森林経営のあり方を学んでいきます。主な内容としては、わが国と世界の森林資源、森林の持つ多面的機能、森林計画制度などです。

学 習 評 価

○　次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に５段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	森林に関心を持ち、意欲的に授業に取り組もうとする態度がある。
②思考・判断・表現	森林・木材の世界や日本の動向、環境的側面など様々な関係を把握し、将来に向かいより良い判断をし、自分の考えを表現できる。
③技能	森林を測定する器械・器具の取り扱いと正確な測定ができる。また、基礎基本技術を身に着け、場面に応じた柔軟な行動と応用ができる。
④知識・理解	森林行政や木材産業など森林を取り巻く社会環境を理解して、産業としての側面、環境としての側面などから幅広く考えられるよう知識を習得する。



評価方法＼観点	①	②	③	④	
学習状況観察	◎	－	－	－	自己評価の実施
ワークシート	◎	○	○	○	実習ファイルの使用
課題レポート（製図）	○	◎	○	－	適宜提出
ペーパーテスト	－	－	◎	◎	確認テスト・定期考査

※表中の◎は観点の中でより重視するところです。

履 修 上 の 注 意

○　授業は必要に応じ、板書したり、プリント等を利用するので、ノートや実習ファイルを準備しておいて下さい。
○　毎回の授業に、教科書・ノート・電卓は必ず持参して下さい。
○　授業中に、実習を行なうことがありますので、実習服を常に準備しておいて下さい。
○　分数や百分率、比例など、小学校の算数、中学校の数学を基にした計算を行ないます。苦手な履修生は家庭学習でしっかり勉強をして、準備して下さい。

学期	月	学　習　内　容	時数	学　習　の　ね　ら　い	学習活動（評価方法）
1学期	4 5	第１章　森林と森林経営 (1)　我が国の森林資源 (2)　世界の森林資源	14	我が国の森林資源と世界の森林資源についての知識を深める。	○説明を聞き、理解した事項を工夫してノートへ書けている。また、疑問点をノートにメモ書きできている。 ・観察（行動・発言） 中間考査
	6 7	(3)　木材の需給 (4)　森林林業の特質 (5)　私有林の経営 (6)　公有林の経営 (7)　国有林の経営	14	木材の需要と供給について、近年の状況・経年的な変化について学習する。 私有林・公有林・国有林とは何かを理解する。	○提示された課題プリント・授業におけるプリントを丁寧にかつ、正確に仕上げることができる。 ・プリント仕上げ 期末考査
2学期	9 10	第2章　森林の機能 (1)　木材の供給 (2)　その他の林産物の供給	14	木材の供給と林産物の供給について学習する。	○説明を聞き、理解した事項を工夫してノートへ書けている。また、疑問点をノートにメモ書きできている。 ・観察（行動・態度） ・ノート作成 中間考査
	11 12	(3)　水源かん養機能 (4)　環境保全機能 (5)　保健休養機能 (6)　風致機能 (7)　保安林による多面的機能	14	森林の多面的機能について学習する。	○説明を聞き、理解した事項を工夫してノートへ書けている。また、疑問点をノートにメモ書きできている。 ・観察（行動・態度） ・ノート作成 期末考査
3学期	1 2 3	第3章　森林の測定と評価 第１　森林の大きさの調査 １　直径の測定 ２　樹高の測定 ３　材積の測定	14	木の年齢や生長量について計測し、評価する。木材の材積を求めるための方法を学習する。	○説明を聞き、理解した事項を工夫してノートへ書けている。また、疑問点をノートにメモ書きできている。 ・観察（行動・態度） ・ノート作成 学年末考査